



平成二十一年度予算承認・中泉会長再任

平成二十一年度代議員会

財団法人秋田県消防協会の平成二十一年度代議員会が五月二十七日、秋田市のイヤタカで開催され、平成二十一年度事業報告及び各会計決算のほか、平成二十一年度事業計画及び各会計予算等を承認した。また、任期満了に伴う役員改選が行われ、中泉松之助会長が再任された。



中泉会長あいさつ

中泉会長はあいさつで、「北朝鮮のいわゆる人工衛星打ち上げ事件や今も感染が拡大している新型インフルエンザなどの新しいタイプの災害に対し、消防団活動として国民保護の観点からどのような対応が必要なのか、国、県の動向を注視しながら検討していかなければならない」とした上で、当協会の運営状況等について「◇会費制は平成十九年度から実施しているが、お陰様をもって、安定的な運営費を確保することができ、新規事業も実施でき

題 字 初代会長 松野盛吉
定 価 1部 5円 (購読料は年会費に含む)
発行人 〒010-0951 秋田市山王四丁目1番2号 秋田地方総合庁舎内 秋田県消防協会 会長 中泉松之助
電話 018-867-7320 FAX 018-863-5910 E-mail:ask@biscuit.ocn.ne.jp

印刷 〒010-0951 秋田市山王7丁目5-29 株式会社 松原印刷社 電話 018-862-8760

るようになった◇公益法人制度改革では、平成二十三年度に公益財団法人への移行を目指す◇住宅用火災警報器の早期普及を図るため、消防団員指導員研修会を開催する」と報告した。



佐竹知事祝辞

来賓として出席された秋田県知事佐竹敬久様は、「消防人としての使命と誇りのもと、県民の生命と財産を守るため、昼夜を問わず献身的にご尽力頂き、心から敬意を表す。現在、新型インフルエンザの国内発生を受け、県でも対策本部を設置し万全を期しているが、県民の安全、安心の確保は県政の最重要課題であり、皆様のご理解とご協力を得ながら、消防防災、危機管理体制の充実を図っていく。皆様も「自らの地域は自らが守る」という精神のもと、一層のご活躍を期待する」と、祝辞を述べられた。

議事では、理事会から上程された平成二十一年度事業報告や平成二十一年度各

平成二十一年度全国統一防火標語
『消えるまで
ゆっくり火の元
にらめっ子』

会計決算認定のほか、広報グッズ「スギッチの消防バッチ」作成費などの新規事業を織り込んだ平成二十一年度事業計画や、今年度から新たに開設する「平成二十一年度基金会計収支予算」などの各会計予算等が承認された。

その後行われた役員改選では、中泉会長が再任されたほか、副会長三名も全員再任され、また、監事は一名が再任、欠員となっていた二名が選任された。

承認された議案

- 平成二十一年度事業の概要報告
- 平成二十一年度一般会計決算
- 平成二十一年度特別会計罹災互助会決算
- 監査報告
- 平成二十一年度事業計画
- 平成二十一年度支部分担金の徴収額
- 平成二十一年度一般会計収支予算
- 平成二十一年度特別会計罹災互助会収支予算
- 平成二十一年度基金会計収支予算
- 年度内一時借入
- 監事補充の委任

新規事業

●広報グッズの作成・配布事業

各支部が行う消防行事に参加した小中学生等に対し、消防に親しみを持つ

てもらうためのグッズ「スギッチの消防バッチ」を配布する。
事業費 三四四千元
作成個数 三、〇〇〇個



「スギッチの消防バッチ」デザイン案

消防広域化支援事業

秋田県からの委託研修事業で、全県消防団長研修会に併せて実施する。

基金会計の開設

新たに、特定費用準備資金の基金会計を開設する。

- 基本金の増資 一、九一十千円
- 協会長表彰旗更新積立金 二〇〇千円
- 消防団活動支援準備引当金 二、二七〇千円

公益法人制度改革

平成二十年十二月に「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」が施行されたことに伴い、当協会のような公益法人は、平成二十五年十一月までに、公益財団法人か一般財団法人かかいずれかに移行しなければならなくなりました。

理事会でその対応を検討した結果、平成二十三年度に公益財団法人へ移行することとしました。

平成21年度一般会計収支予算

(単位:円)

勘定科目	予算額(A)	前期予算額(B)	増減(A-B)
収入の部			
前期繰越額	7,888,511	9,787,445	△1,898,934
会費	9,775,000	9,857,000	△82,000
事業収入	241,500	241,500	0
補助金等	14,413,800	15,246,000	△832,200
雑収入	298,000	250,000	48,000
収入計	32,616,811	35,381,945	△2,765,134
支出の部			
見舞金	1,250,000	1,250,000	0
表彰費	790,000	790,000	0
無火災運動推進費	2,700,000	2,480,000	220,000
教養研修費	4,330,000	4,480,000	△150,000
消防団活性化事業費	450,000	998,000	△548,000
女性消防団活動助成費	640,000	640,000	0
慰霊碑補修事業	0	2,000,000	△2,000,000
消防大会費	830,000	810,000	20,000
消防操法大会費	2,560,000	2,565,000	△5,000
管理費	11,494,600	10,509,600	985,000
基金会計への繰入金	4,380,608	0	4,380,608
退職給付引当資産取得	161,000	2,026,903	△1,865,903
予備費	3,030,603	6,832,442	△3,801,839
支出計	32,616,811	35,381,945	△2,765,134

平成21年度事業計画

1. 会議の開催
 - 正副会長会議 ●理事会 ●代議員会
 - 罹災互助会審議委員会 ●支部事務担当者会議
2. 表彰
 - 表彰事業
 - 優良消防団 ●功績顕著な会員
 - 勤続章(10年勤続消防職・団員)
 - 日本消防協会会長表彰の伝達
3. 弔慰見舞
 - 弔慰・傷痍・罹災見舞金の贈呈
 - 殉職消防職・団員慰霊祭の執行
4. 無火災県民運動の推進
 - 新聞「消防秋田」の発行
 - 防火思想の普及啓発
 - 火災予防運動の推進 ●防火弁論大会の開催助成
 - 地域防火協議会の開催助成 ●火災予防団体の指導育成
 - 防火ポスターコンクールの実施
 - ◎○広報グッズの作成
5. 教養研修
 - 研修事業の実施
 - 教養研修 ●指導員研修 ●全県消防団長研修会
 - 日本消防協会が実施する研修への派遣
 - 消防団幹部国民保護法制研修 ●消防団幹部特別研修
 - 消防団幹部候補中央特別研修
6. 消防団活性化事業
 - 消防団への加入促進と活動活性化対策
 - 女性消防団ネットワーク会議
 - ◎●消防広域化支援事業
7. 女性消防団活動助成事業
 - 新たに女性消防団員を採用する消防団及び女性消防団が行う活動に対する助成
8. 秋田県消防大会
 - 第62回秋田県消防大会の開催
 - 日時 平成21年7月7日(火) 13:00
 - 場所 横手市赤坂「秋田ふるさと村」ドーム劇場
9. 秋田県消防操法大会
 - 第46回秋田県消防操法大会の開催
 - 日時 平成21年9月3日(木) 10:00
 - 場所 由利本荘市岩城町「秋田県消防学校」
10. 全国消防操法大会
 - 第19回全国女性消防操法大会の出場隊・団への助成
 - 日時 平成21年10月22日(木) 9:00
 - 場所 神奈川県横浜市「横浜市消防訓練センター」
 - 出場隊 秋田市女性消防隊(秋田市消防団)
11. 日本消防協会の福利厚生事業
 - 消防団員福祉共済制度 ●消防互助年金制度
 - 婦人消防隊員等福祉共済制度
12. 全日本消防人共済会福利厚生事業
 - 火災共済制度
13. 消防車両の交付
 - 日本消防協会福祉共済事業等による消防車両の交付
14. 女性消防団員制服等の交付
 - 日本消防協会の女性消防団員制服等交付事業による制服、活動服の交付
15. ◎基金会計の開設
 - 特定費用準備資金等基金会計の開設
 - 消防団活動支援事業準備引当金
 - 秋田県消防操法大会 協会会長表彰旗更新積立金
16. ◎基本金の増資
 - 公益財団法人認定に向けた基本金の増資
17. 東北地区消防連絡協議会
 - 平成21年度東北地区消防連絡協議会の開催
 - 日時 平成21年7月9日(木)～10日(金)
 - 場所 仙北市田沢湖「プラザホテル山麓荘」

平成21年度特別会計罹災互助会収支予算

(単位:円)

勘定科目	予算額(A)	前期予算額(B)	増減(A-B)
収入の部			
掛金	5,700,000	6,000,000	△300,000
見舞金充当金	1,000,000	1,000,000	0
収入計	6,700,000	7,000,000	△300,000
支出の部			
見舞金	2,300,000	2,600,000	△300,000
管理費	4,151,000	4,111,000	40,000
退職給付引当資産取得	170,000	200,000	△30,000
予備費	79,000	89,000	△10,000
支出計	6,700,000	7,000,000	△300,000

平成21年度基金会計収支予算

(単位:円)

勘定科目	予算額(A)	前期予算額(B)	増減(A-B)
収入の部			
一般会計からの繰入金	4,380,608	0	4,380,608
収入計	4,380,608	0	4,380,608
支出の部			
基本金増資	1,910,608	0	1,910,608
協会会長表彰旗更新積立金	200,000	0	200,000
消防団活動支援事業準備引当金	2,270,000	0	2,270,000
支出計	4,380,608	0	4,380,608

財団法人秋田県消防協会 役員名簿

平成21年5月27日現在

役職	氏 名	支 部 名	所 属	
会長	中 泉 松之助	秋田市	秋田市消防団	
副 会 長	中 田 潤	能代市山本郡	能代市消防団	
	下夕村 勲	横手市	横手市山内消防団	
	畠 山 勉	由利本荘	由利本荘市消防団	
理	三ヶ田 良 三	(推 薦)	秋田県総合防災課	
	齊 藤 博 臣	大館北秋田	上小阿仁村消防団	
	金 子 哲 雄	湯沢市雄勝郡	湯沢市消防団	
	草 薨 忠 誠	大仙市仙北市美郷町	大仙市消防団	
	黒 澤 文 男	鹿 角	鹿角市消防団	
	浅 野 周 一	男鹿潟上南秋	井川町消防団	
	田 澤 清 喜	(推 薦)	美郷町消防団	
	加 藤 哲 実	(推 薦)	秋田市消防本部	
事	高 橋 庄 孝	(推 薦)	大曲仙北広域消防本部	
	日 沼 一 之	(推 薦)	能代山本広域消防本部	
	監	成 田 十喜男	大館北秋田	大館市消防団
		佐々木 正 孝	男鹿潟上南秋	男鹿市消防団
事	大 石 徹 治	大仙市仙北市美郷町	仙北市消防団	

《任期》 正副会長・監事：H21.5.27 (代議員会の日)～H23.5月の代議員会の日まで
 推 薦 理 事：H21.5.12 (理事会の日)～H23.5月の理事会の日まで
 推薦理事は5月12日の第1回理事会にて承認された。
 支 部 長 理 事：支部長就任日～支部長退任日まで

平成十八年七月一日 副団長
 平成二十一年四月一日 団長



こだま うんいち
 小 玉 運 市
 昭和二十年九月十八日
 生(六十三歳)
 農 業
 昭和五十年一月一日入

【新消防団長紹介】
 三種町消防団



第46回秋田県消防操法大会(9月3日)出場順

支 部 名	小型ポンプ	ポンプ車
鹿 角	7	5
大 館 北 秋 田	4	3
能 代 市 山 本 郡	9	6
男 鹿 潟 上 南 秋	5	2
秋 田 市	3	4
本 荘 由 利	6	7
大仙市仙北市美郷町	2	
横 手 市	8	1
湯 沢 市 雄 勝 郡	1	

初任教育 実技訓練が本格化
 秋田県消防学校

四月十日の入校式から早いもので、もう二ヶ月が経ようとしている。入校当初は、寮での共同生活などで戸惑いや不安な様子を感じられたが、今では、みんなが打ち解けあい、団結して日々の学校生活を送っている。

教育訓練も、座学、体力錬成、礼式訓練主体から消防基礎技術の習得へと移行し、空呼吸器取扱い訓練、身体結索訓練、救助訓練などの実技訓練が本格化してきている。



こんな中、能代山本広域消防本部の佐藤伊織さんは「初めての寮生活で不安だったが、毎日新しいことの学習、体験で、ただついて行くだけで精一杯だった。これからは、もっと勉強や訓練に励み、知識や消防人としての態度を身につけたい」と話していた。

消防学校に入校して

にかほ市消防本部 高橋 俊二
 私は今年、幼い頃からの憧れであった消防職員になることができた。これからは単なる憧れではなく、明確な目標を設定し、それを達成するために努力していかねばならない。

一つ目は、消防の基礎となる知識・技術を貪欲に吸収することだ。これは消防学校での最大の目標であると考えられる。何事も基礎がしっかりしていないと応用への発展は不可能だからだ。配属先に帰ってからはずいぶん先輩方との訓練が始まる。それゆえに、消防学校では基礎をしっかりと固めていきたい。

私は中学生の頃から救急救命士に興味をもち、大学で救急救命士になるための勉強をしてきた。将来は救急隊を目指しているので、全ての教科に全力を尽くすことは当たり前だが、特に救急は自分の得意分野にしたい。

二つ目は、体力錬成をしっかりと行うということである。消防業務は体力が必要となる。体力がついていかなくなると十分な思考ができなくなるばかりか、安全管理等も疎かになってしまう。結果として事故につながってしまう。要救助者や傷病者へ不利益を与えてしまうことになりかねないからだ。

三つ目は、七十三年の同期との共同生活を通じて、協調性、団結力を鍛えるところにも、県内全域に消防仲間を多く作ることである。消防はチームで活動する。その活動の効果を最大限にするためには協調性、団結力が必須になってくると考えるからだ。そして、初任教育を修了した後も、共に技術を高めあったり、情報交換したりすることができる仲間がいれば、常に自分を成長させることができるからである。

最後に、これから約半年間が自分の消防人生にとって有益なものになるよう努力していく所存だ。また、仕事であるという認識も決して忘れずに有意義な生活を送らなければならないと考えている。

支部情報アラカルト

東北水防技術競技大会で 最優秀賞受賞

秋田市消防団河辺分団

梅雨の時期を迎え、各支部では水害に備えて水防訓練が行われている。死者・行方不明者一名、住家被害千八百八十七棟と被害が甚大だった平成十九年九月の豪雨、また昨年八月末に発生した豪雨は県民に多くの被害を与え、未だ記憶に新しいところ。



秋田市河辺坂本地内の岩見川河川敷地では、秋田市消防団河辺分団が水防訓練を実施した。訓練には団員五十名が参加し、「土のう積み工」や「木流し工」、「シート張り工」などの工法に真剣に取り組んでいた。

河辺分団は五月三十日、青森県五所川原市で開催される「第四回東北水防技術競技大会」に、秋田県代表として参加することとなり、訓練には一段と熱がこもっていた。

そして開催された同競技大会には、備後団本部副団長以下二十五名の団員が出場し、日頃鍛えた訓練の成果を十分発揮され、見事、最優秀賞に輝いた。おめでとうございます。



(情報提供) 秋田市消防本部

消防大会開催のお知らせ

第六十二回秋田県消防大会が七月七日、秋田県、横手市等の後援を得て、横手市の「秋田ふるさと村」で開催されます。

大会では、「消防功労者(優良事業所)表彰」や各支部代表による「意見発表会」が行われる他、横手市出身でアテネパラリンピック大会マラソンの金メダリスト高橋勇市氏の講演も予定しております。

また、横手市の金沢掛唄保存会の皆さんが自慢の「のど」で、ご来場をお待ちしております。

日時 平成二十一年七月七日(火)
午後一時開会
場所 秋田ふるさと村 ドーム劇場

事務局から

消防互助年金のお知らせ

ゆとりあるセカンドライフを!!

★特徴

- ① ゆとりある老後のための生活資金が準備できます。
 - ② 払込満了時には、五種類の「年金受取」の他に、「一時金受取」が選択でき、老後のライフプランに合わせる事ができます。
 - ③ 税制適格コースは個人年金保険料控除、自由選択コースは一般の生命保険料控除の対象となります。
 - ④ 途中で脱退しても、積立金(脱退一時金)が受け取れます。
- ☆お問い合わせ先
 ○秋田県消防協会 011-867-7330
 ○秋田県消防協会 011-867-7330
 ○日本消防協会 011-201-6581-494
 ○受付時間(共通) 九時~十七時

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンパイホース
- シバラポンプ
- 各種消火器

ホームページ <http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

株式会社 高義商会

- (営業種目)
- トーハツ小型動力ポンプ
 - モリタ自動車ポンプ
 - ジェットホース
 - 消防被服全般
 - 火災報知器各種
 - 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町TEL(0183)(73)2588

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協立 株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52)6361
(52)6494

地域の防災、災害対策に貢献!



猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651